



くみあい総合微量元素肥料

# 果樹も野菜も **F·T·E** で健全育成!!

保証成分

含有成分

マンガン19%

ホウ素9%

鉄4%

亜鉛・モリブデン・銅0.2-0.4%

果樹や野菜などの作物が健全に育つためには少量ですがぜひに欠かせない6つの微量元素があります。それはマンガン、ホウ素、鉄、亜鉛、モリブデン、銅で、これらは作物の生育全期間中たえず必要です。

**FTE**には6つの微量元素が作物に最も適した割合で含まれており、しかも、く溶性ですから過剰害の心配もなく作物の生育期間中たえず補給されます。

## マンガンが欠乏すると

1. 葉が淡黄色あるいは褐色に変わる。
2. 葉脈をのこし縞または斑状に黄化する。
3. 上葉や先端から変色する。
4. 細根の発達が悪くなる。
5. 糖が少なく、品質が悪くなる。

## ホウ素が欠乏すると

1. 生長点が侵され生育が止まる。
2. 葉肉は厚くなる。
3. 葉柄、茎などに割れ目ができ黒褐色に変わり、もろくなる。
4. 根の発達が極端に悪くなる。
5. 開花悪く実が落ち易くなる。
6. 不稔現象、縮果病、エビ病、心腐れなど。

## 鉄が欠乏すると

1. 葉脈間が黄化または白化する。
2. 若い葉から症状が現われる。
3. 生育が全体に悪くなる。
4. 葉緑素の生成が阻害される。

## 亜鉛が欠乏すると

1. 葉が萎縮し小形または奇形になる。
2. 節間が短かく、枝の伸長が止まる。
3. 葉は葉脈をのこし鮮明に黄化する。
4. 花止まりが悪くなる。
5. 若い葉から黄化する。

## モリブデンが欠乏すると

1. 葉がコップ状に巻き、葉縁黄化。
2. 葉脈間が斑点状に黄化または枯死。
3. 大根などでは細胞が死んで「ス」が入る。
4. 比較的古い葉から現われる。
5. 葉巾が狭く萎縮する。
6. マメ類では根りゅう菌の着生が少なくなる。

## 銅が欠乏すると

1. 若い葉の先がしおれる。
2. 茎葉が軟化する。
3. 水分が十分あってもしおれた状態を呈する。
4. 不稔や果皮の壊死が起る。

くみあい総合微量元素肥料

**FTE**

*Fritted Trace Elements*

## 症状が現れない欠乏症（潜在的欠乏）もあります

微量元素の欠乏は各地で起こっていますが、実際には欠乏に気づかずに見過ごしていたり、どの要素の欠乏か判断が困難で対策に困っている人が多いのです。それは欠乏症が外観に現れず生育を阻害している場合があることや、みなさんの畑では単一成分の欠乏ではなく2つ以上が重なって起こっていることがあるからです。

総合微量元素肥料 **FTE** には、6つの微量元素がバランスよく含まれており、三要素肥料と共に毎年 **FTE** を施すことで作物を健全に育てます。

### ●使い方 標準施肥量は10アールあたり4～6kgです。

施肥量が少ないので、他の肥料か土と混合してから散布すると均一に散布しやすくなります。施用時期が遅れるほど効果が下がるので、基肥として三要素肥料と一緒に施用して下さい。また、ほぼ一年間で消費されますので毎年施用して下さい。

作物名	施用量
ばれいしょ・かんしょ・だいこん・ほうれんそう・はくさい さといも・ねぎ・にんじん・レタス・すいか・きゅうり かぼちゃ・メロン・なす・トマト・てん菜・その他野菜 稲・麦類・豆類・茶	10アールあたり4～6kg
柑橘・りんご・ぶどう・うめ・なし・ももなど果樹類	10アールあたり4～8kg
ばら・きく・その他花卉	1平方メートルあたり4～6g

### ●荷姿 2kg×12袋（1ケース）、20kg紙袋

**FTE**の詳しいことは普及員または営農指導員の方々にお聞き下さい